

デザインの  
社会性と思想ネット社会における  
デザインの役割とは？

## ネットとデザインの関係

様々なデバイスを通して、社会に、そして私たちの生活のあらゆる部分に密接に関わるインターネット。デザインという分野に関しても例外ではなく、ネットによってその可能性は拡張されてきました。

皆さんはデザインとネットの関わりを想像する時、何を思い浮かべるでしょうか？ 普段ブラウザ上で目にするWebデザイン、ソーシャル、スマートフォンアプリ……

これらとはまったく別のアプローチで、デザインとネット、そして社会との関わりを実践している人たちがいます。

## 何がデザインを生み出すか

2011年、海外で一つのデザインプロジェクトが物議を醸しました。

日本でも話題となった匿名の

情報公開サイト「Wikileaks」のための、「ロゴデザインを初めとするアイデンティティプラン」そのテーマ性、「透明な迷彩」(transparent camouflage)を標榜した挑発的なデザインと展開に、ネット世代の私は大きな衝撃を受けました。



「Wikileaks」のための「スカーフ」

彼らの名は「Metahaven」。オランダを拠点にデザイン・シンクタンクとして活動しているデザイナー集団であり、政治的・社会的なテーマのリサーチとデザインの提案を軸に活動しています。

Wikileaksのプロジェクト以後、同時期にネット上を賑わせた2つのキーワード「ソーシャルメディア」と「クラウドコンピューティング」に関するいくつかのプロジェクトを発表しています。

「Facestate」と題されたプロジェクトでは、Facebookを国家に準えて、ソーシャルメディアと国家の関連性や、政府・企業による検閲、個人のプライバ

シーの在り方についての議論を起す事を意図したグラフィックデザインを提案しています。クラウドに関してのプロジェクトでは、一企業にデータを委任するクラウドの中央集権的な側面、情報の制御、その企業が属する国家による干渉など、社会的な視点から見たクラウドとネットについて、グラフィックデザインを通して問題提起しています。

これらのプロジェクトで、彼らは身近なインフラであるインターネットがどのように社会を変化させるか、そして、それに対してどう取り組んで行くかを、デザイナーという立場を超えた独自の批評的な視点で提案しています。

彼らのデザイン活動に見る主体性と批評性は、クライアントからの仕事を主としている私にとって、ネットというテーマも相まって非常に新鮮に写りました。新しい技術やサービスが世の中に溢れ、人々の価値観が多様化する現在、それらを様々な視点から検証し、その価値や本質を見極めることも、私たちデザイナーの使命なのかもしれません。

(企画制作部 笹目千晶)

参 考 文 献 : Metahaven  
<http://metahaven.net>



029(233)6143

www.lilyacademia.com

一人ひとりの学ぶ力が伸びる、毎日が楽しい学習塾！  
**LA リリーアカデミア**

Lily Academia

●水戸教室 (水戸市梅香 2-1-51) ●見和教室 (水戸市姫子 2-751-17)

塾生  
募集

- ・信頼と実績、リリーグループの学習塾
- ・パソコンだから実現できる、「わかりやすい」「楽しい」自立学習システム
- ・無料体験レッスン随時開催中！

